



税理士が関与できる! 中小企業のための M&Aマスター

～ 顧問先へのコンサル・提案力が身に着く～

クライアントにM&Aが発生した際に仲介会社にすべて任せるのではなく、税理士事務所も積極的に関与していくことは大切です。M&Aや関連する言葉は知っていても、具体的な流れや全体感を把握していないとM&Aに関わることができないのではないのでしょうか。そこで今回は、税理士事務所のクライアントにM&Aが発生した時に税理士がどのように対応していくかをわかりやすく解説します。



講師

伊藤 俊一 氏

伊藤俊一税理士事務所 代表税理士

1978年(昭和53年)愛知県生まれ。
勤務時代、都内会計事務所を経て、都内コンサルティング会社にて某メガバンク案件に係る事業再生、事業承継、資本政策、相続税等のあらゆる税分野のコンサルティングを経験。
特に、事業承継・少数株主からの株式集約(中小企業の資本政策)・相続税・地主様の土地有効活用コンサルティングは勤務時代から通算すると数百件のスキーム立案実行を経験しており、豊富な経験と実績を有する。一橋大学大学院国際企業戦略研究科経営法務専攻(専攻:租税法/研究テーマ:民事信託)修士課程在学中。
現在、厚生労働省ファイナンシャル・プランニング技能検定 試験委員。信託法学会所属。

東京生講座
オンラインLIVE講座*

9/9 月 13:00-15:00

会場受講 先着 40 名様

*オンラインLIVE講座は
チャットによる質問が可能です。

会場

[浜松町] ビジョンセンター浜松町 JR山手線・京浜東北線「浜松町駅(南口-S5階段・金杉橋方面)」徒歩3分
東京モノレール羽田空港線「モノレール浜松町駅(南口-1出口)」徒歩3分、都営大江戸線・浅草線「大門駅(A1出口)」徒歩5分
東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル4F,5F,6F TEL:03-6262-3553

受講料

一般: [会場受講] 15,000円
[オンライン] 15,000円

会員: 無料 資産税実務研究会 / 定額制クラブ /
資産税オンラインスクール

お申込み・詳しい講座内容は裏面をご覧ください。

講座内容

1. 税理士が知っておくべき M&A の基本的な項目
2. 〔基本合意書〕〔株式譲渡契約書〕について
3. 企業の価値の評価に関して
4. 売手の会社の価値の引上げと手取を増やすか
5. 価格交渉と税理士の役割
6. 資産の移転や事業譲渡など税務の問題

会場案内

浜松町

ビジョンセンター浜松町

東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル4F,5F,6F

TEL:03-6262-3553

JR山手線・京浜東北線

「浜松町駅(南口-S5階段・金杉橋方面)」徒歩3分

東京モノレール羽田空港線

「モノレール浜松町駅(南口-1出口)」徒歩3分

都営大江戸線・浅草線

「大門駅(A1出口)」徒歩5分



お申込み方法

必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。折り返し受付確認票を送付いたします。HPからもお申込みいただけます。

FAX送信先 **03-5539-3751**

HPからのお申込みはこちら <http://farbe-net.com/>

2019/9/9(月)「税理士が関与できる!中小企業のためのM&Aマスター」申込書

受講形式 ※いずれかの項目にチェックを入れてください。

- 生講座会場受講 (40名様) オンラインLIVE講座

種別 ※いずれかの項目にチェックを入れてください。

- 定額制クラブ(無料) 資産税実務研究会 会員(無料) 資産税オンラインスクール 会員(無料) 一般

参加者名 | フリガナ

事務所名

ご住所 〒

TEL.1

TEL.2 携帯電話など必ず連絡がつく先をご記入ください。

FAX

E-mail